

教えて！ 市立病院



【今月のドクター】

小児科部長
ほんま のぶお
本間 信夫 医師

日頃より地域の医療関係者並びに保健福祉関係の皆様には大変お世話になっており、深くお礼申し上げます。当院小児科は現在常勤医師4人が中心になり、置賜地域小児二次医療病院の役割を担うことを目的に診療に取り組んでおります。

外来診療は午前中一般外来を行

〈第110回〉

当院における小児科診療について

■問合せ／市立病院総務課企画財務担当 ☎22-2450

い、午後から特殊外来や慢性外来などを行っております。

入院診療では、急性疾患の治療のほか、食物アレルギーの食事制限の程度を決定するための負荷試験や、成長ホルモン分泌負荷試験などの検査入院も随時行っています。また周産期医療に関しても産科と協力して安全なお産を実現できるように、ハイリスク分娩での小児科医の立ち合いも行い、軽症から中等度の新生児治療を行っています。さらに高度医療が必要な場合は高次医療機関NICUと連携して新生児搬送をお願いしています。

話は変わりますが、コロナ禍が

続いているせいか子どものころの問題が増えています。当院でも今回導入した起立試験に対応した血圧計が大活躍しています。また食物アレルギー患者も、小児のアレルギー性鼻炎も増えています。当科でも、小児アレルギー性鼻炎に対する舌下療法を行っており好評を得ています。

子どもは小さな大人ではありません。子どもの疾患も大人とは大きく異なります。そのため一人ひとりの異なるニーズに対応していきたいと考えます。今後ともご支援ご厚情を賜りますようお願い申し上げます。